

令和4年10月6日

## 12誘導心電図伝送システムのデモンストレーションを実施します

令和4年9月22日の市長定例記者会見で発表し、日程の調整をしておりました報道関係者向けデモンストレーションを下記により実施します。

### 記

1. 日時／10月11日(火) 午後2時～午後3時30分
2. 場所／福島県立医科大学 放射線災害医療センター（光が丘1番地）

【 別紙案内図参照 】

3. 内容／今回は福島県立医科大学附属病院の協力のもと、装置搭載救急車を放射線災害医療センターに配置しデモを実施します。

- (1) 12誘導心電図伝送の実演
  - ① 救急車内での伝送の様子（市消防本部から）
  - ② 病院側での受信の様子（県立医大附属病院 救急科医師から）
- (2) 12誘導心電図伝送の有効性について（県立医大附属病院 循環器内科医師から）

### 4. その他

- (1) 当日取材いただける報道機関につきましては、10月7日（金）までに下記の担当までご連絡ください。なお、その際に取材される人数を確認させていただきます。
- (2) 当日はマスク着用、消毒及び検温にご協力下さい。

担当:救急課  
課長 三浦、主任 半谷  
電話 024-534-9106(直通)

# 県内消防機関初！12誘導心電図伝送システム導入！

再掲

令和4年9月22日  
市長定例記者会見資料

## 12誘導心電図

定期健康診断などでも実施される検査で、四肢と胸部に計10個の電極を装着し、心臓に流れる電流を12方向から詳細に記録できる心電図

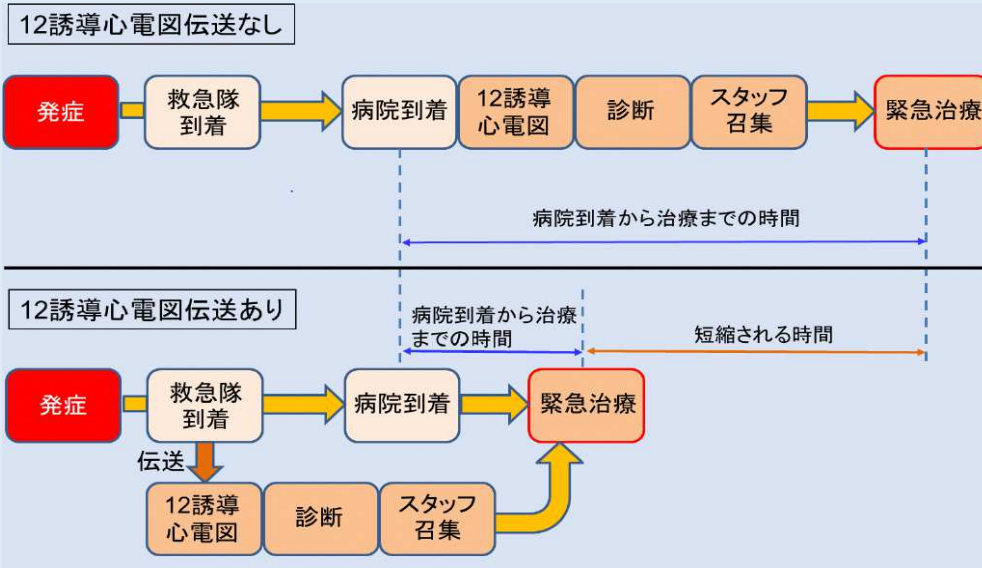
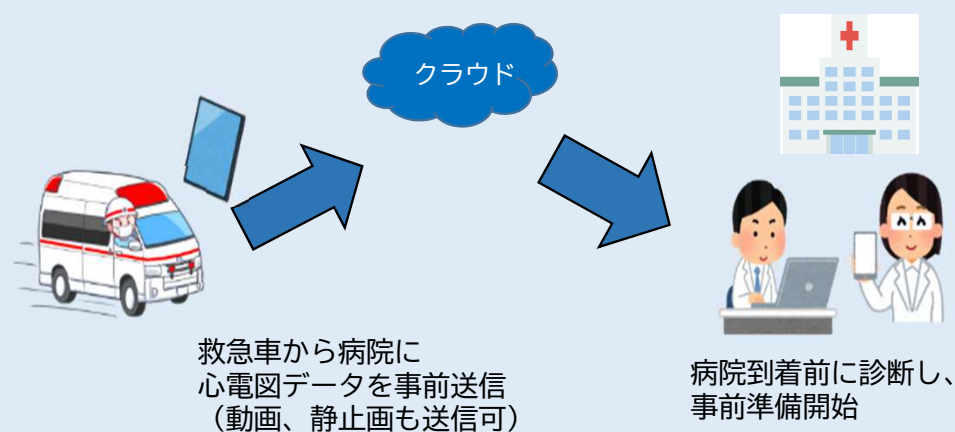
## 12誘導心電図伝送システム

モバイル心電計を用いて急性心筋梗塞などの患者さんの心電図データを救急現場で取得し、クラウド上に伝送することで、瞬時に病院にいる医師が診断することを可能とするシステム

- ①救急車に収容した急性心筋梗塞を疑う傷病者の心電図を測定し、データを救急車内の端末を使用してクラウド上に送信
- ②搬送先の医師らと同時双方向に共有し、急性心筋梗塞と診断すれば、その時点で病院内のスタッフ招集および手術の準備
- ③救急車が病院へ到着する前から搬送先の医師らによる確定診断及び手術の準備を行うことで、手術開始までの時間短縮を図り、傷病者の予後の改善及び死亡率の低下を目指す。

◆県内消防機関初となる「12誘導心電図伝送装置」を救急車3台に搭載

### 【12誘導心電図伝送のイメージ】





進入・退出経路

駐車場

デモ会場

12誘導デモ 医大案内図

※敷地内は全面禁煙です

←国道4号

↑蓬萊団地

立子山 ↓

